



証券コード 2551



『しあわせ株式会社』をめざして

## 第55期 中間事業報告書

2005年9月21日から2006年3月20日まで

## 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当社第55期中間期（2005年9月21日から2006年3月20日まで）を終了いたしましたので、ここに中間事業報告書により営業の概況と主要項目につきましてご報告を申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2006年5月



代表取締役社長 しも むら はつ じ  
下 村 鈺 爾

# マルサンアイを ご理解いただくために

**Q** 1 豆乳製品の海外進出についてどのように考えていますか？

これからはアジアを中心として、大豆の消費量がますます伸びることが予想されます。そういった流れを考えると、海外へ進出しなければいけないと思います。

ただ、その時にどのような方法で進出するかが一番の問題で、私は何も一から十まで当社の社員が関わる必要はないと思います。技術を教えたり、現地でより良い方法を取り入れるために提携したりというスタイルを考えております。

当社の関連会社であるアメリカン・ソイ・プロダクツINC.においても、創業以来、常時3人しか派遣しておりません。生産におけるポイントとなる技術を指導し、現場のことは彼らと現地の方で進めてもらう。現地とうまく融合することが重要ではないでしょうか。



国産大豆の調製豆乳 200ml



豆乳飲料 オレンジヨーグルト味 200ml

Q  
2

## 下村流社員教育とは？

私は教育というものは特別やるものではないと考えております。

確かに、研修やセミナーなど色々な教育を行っておりますが、それは、日頃OJT（仕事を通じて、その内容を修得すること。）にて学んでいることが、正しいかどうかを見直す場にしてほしいですね。

私はよく会社でみんなと話をしますし、また、報告を受けるときも、その部門へ行って受けるということを社長になったときからずっと心がけています。なぜなら、その人の部下が聞いているところでの報告は自分のいいことばかり報告できないですよ。これも私は教育の一環だと思ってやっております。



## 10年後のマルサンアイは？

10年後ですか…。やはりいい会社であってほしいですね。

極端な話ですが、会社の規模が大きくなるよりも、周りの方から「ああ、あの会社いいね」と言われる会社になってほしいと思います。

今までの中小企業にありがちな、自分のセクションのことはよく知っているけど、周りがあまり見えていない。そういうところが少しあると思うので、今後良くしていきたいと思います。

また、社員にあたたかい人になってほしいですね。いま、あたたかみがないということではないのですが、さらに、いわゆる味のある人といえますか、日本的にいうと情緒深い人というのかな、そういった社員に育ってほしいものです。

## 沿革

- |          |  |
|----------|--|
| 1952年 3月 | 資本金150万円で岡崎醸造(株)設立。                        |
| 1964年 9月 | 社名を岡崎マルサン(株)に改称。ミックスみそ発売。                  |
| 1968年10月 | 全国酒類調味食品品評会において、業界初のダイヤモンド賞を受賞。            |
| 1970年11月 | 全国味噌工業協同組合主催、全国味噌品評会で農林大臣賞を受賞。             |
| 1971年 6月 | 資本金を4,500万円に増資。                            |
| 1972年 3月 | 本社工場を現所在地(岡崎市仁木町)に建設完工し、旧工場より移転。純正こうじみそ発売。 |
| 1980年 4月 | 本社内に豆乳工場を完成。資本金を1億8,000万円に増資。              |
| 1983年 1月 | 社名をマルサンアイ(株)に改称。資本金2億3,000万円に増資。           |
| 1985年 6月 | 米国で合併会社アメリカン・ソイ・プロダクツ INC.を設立し、豆乳の生産を開始。   |
| 1992年 7月 | (株)匠美設立。                                   |
| 1997年 2月 | 豆乳に最も適した乳酸菌と酵母の複合発酵で、業界初となる植物性発酵飲料を開発、発売。  |
| 1998年 3月 | 資本金を5億1,314万円に増資。                          |
| 2000年 8月 | 資本金を5億2,364万円に増資。                          |
| 2001年 6月 | 名古屋証券取引所市場第二部上場。資本金5億6,214万円に増資。           |
| 2001年 9月 | ISO9001認証取得。(範囲：豆乳の開発・設計及び製造)              |
| 2003年 6月 | オカラ加工設備を備えた豆乳工場新館完成。                       |
| 2003年12月 | (株)玉井味噌の株式を取得。(子会社化)                       |
| 2004年 3月 | 群馬県利根郡月夜野町に関東工場(豆乳工場)を完成。                  |
| 2004年 9月 | みそ工場においてもISO9001認証取得。                      |
| 2006年 2月 | 資本金を8億6,544万円に増資。                          |

## 株主優待アンケートの結果について

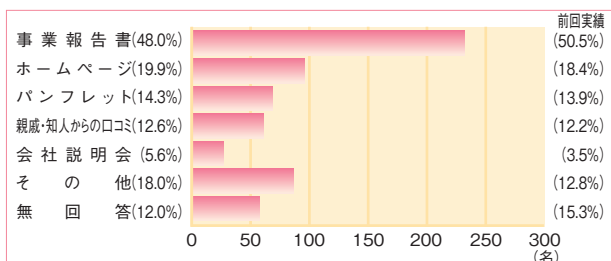
2005年11月に株主優待をお送りした際に同封させていただきましたアンケートの結果の一部をご報告させていただきます。

株主の皆様のご協力により、今回もたくさんのご回答（43.4%）をいただきました。この場をお借りしましてお礼申し上げます。

### 1. どのような手段で当社 情報を入手されますか？ （複数回答）

#### コメント

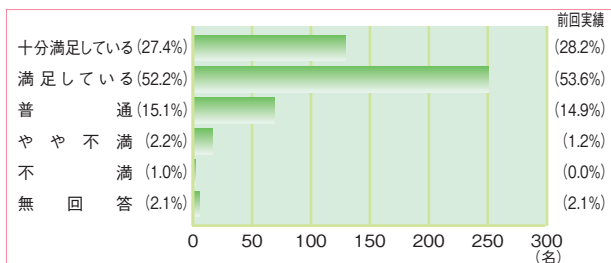
正確でわかりやすいIR情報の  
発信に努めます。



### 2. 株主優待の商品に 満足されていますか？

#### コメント

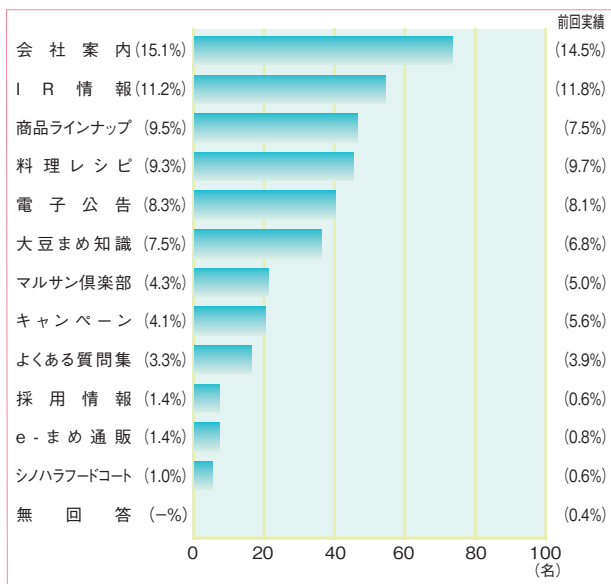
約8割の方に「満足されている」  
とご回答いただきました。



### 3. ホームページの何処を ご覧になりますか？ （複数回答）

#### コメント

多くのコンテンツをご覧いた  
だいております。2006年2月よ  
り通販コンテンツ「e-まめ通販」  
に加えて直販ショップ「まる  
ちよくん」をオープンいたし  
ました。



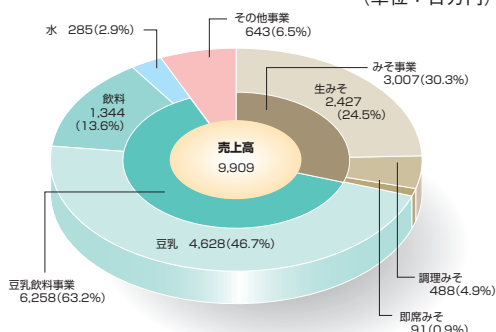
## 営業の概況及び見通し(連結)

### 当中間期の概況

当中間期の業績は、豆乳の出荷が堅調だったものの、即席みその売上の減少が影響して売上高は、99億9百万円（前年同期比0.5%減）となりました。営業利益は、1億75百万円（前年同期比72.2%減）、経常利益は、1億34百万円（前年同期比73.6%減）、中間純利益は、62百万円（前年同期比79.6%減）の減収減益となりました。

### 売上構成

（単位：百万円）



### 通期の見通し

今後の経済情勢につきましては、好調な企業業績を背景とした設備投資の増加や、雇用環境の改善などから景気は緩やかな回復基調で推移するものの、原油価格の高騰による石油関連製品の上昇や金利の上昇が懸念されるなど、依然として不透明な状況で推移するものと思われます。

みそ事業に関しましては、業界全体として出荷量が減少傾向にある中で、食生活の多様化に対応した新しい需要を開拓すると同時に、昨年末に販売を再開した即席みそ汁の売上回復に努めてまいります。

豆乳飲料事業に関しましては、国内参入企業の増加で販売競争の激化が予想されますが、販売力の強化と生産効率の向上に努めてまいります。

今後も引き続き環境、品質、安全、衛生面で細心の注意を払い、安全で安心できる製品作りを目指していく所存であります。

2006年9月期通期の見通しにつきましては、売上高199億25百万円（前期比1.1%増）、営業利益3億73百万円（前期比52.7%減）、経常利益2億10百万円（前期比68.1%減）、当期純利益75百万円（前期比77.9%減）を見込んでおります。

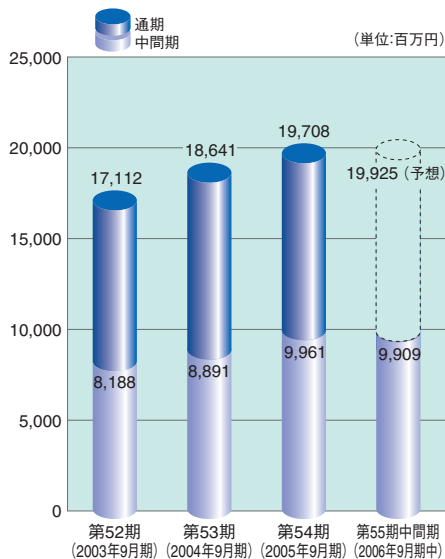
### 連結業績

（単位：百万円）

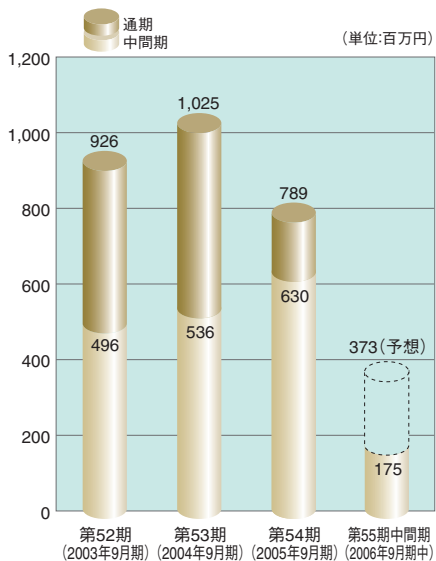
	売上高	営業利益	経常利益	中間(当期)純利益
2006年9月期予想 (前期比)	19,925 (1.1%増)	373 (52.7%減)	210 (68.1%減)	75 (77.9%減)
2006年3月中間期実績	9,909	175	134	62
2005年9月期実績	19,708	789	659	343

# 財務データ(連結業績)

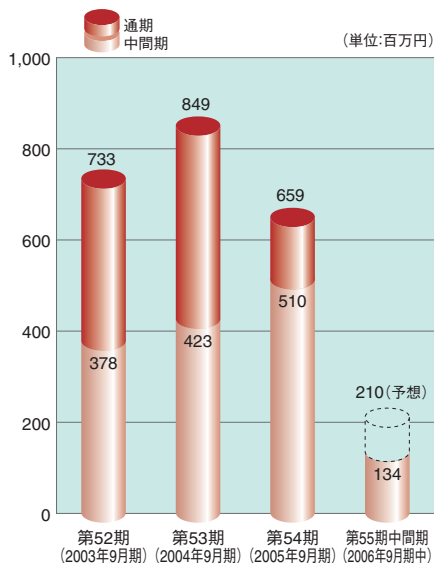
## 売上高



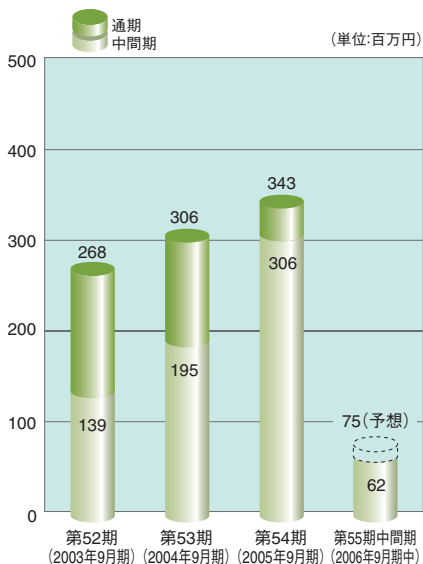
## 営業利益



## 経常利益

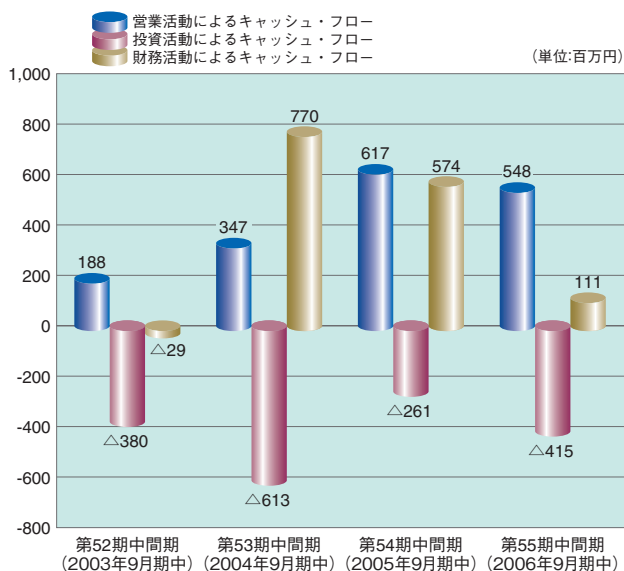


## 中間(当期)純利益

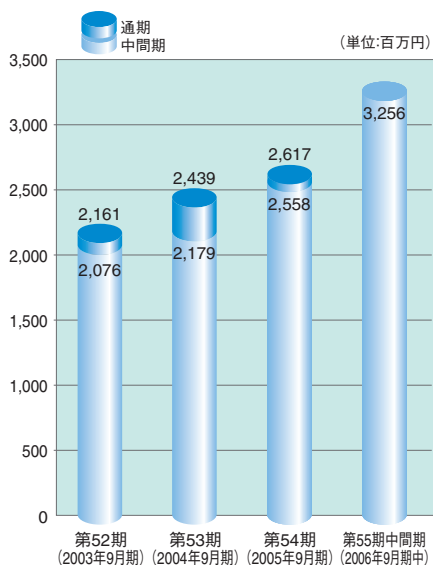




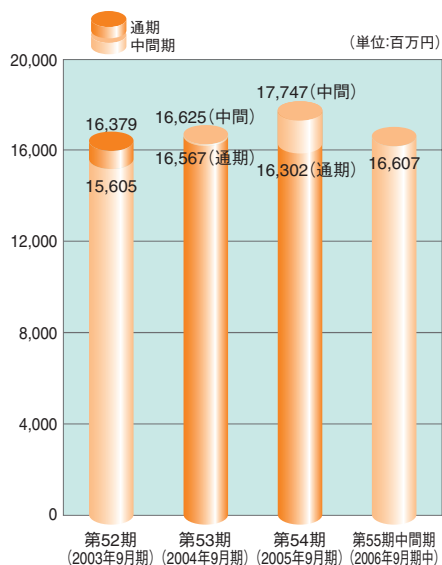
## — キャッシュ・フロー —



## — 純資産



## — 総資産



# 連結財務諸表

## 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	2006年 3月20日現在	2005年 3月20日現在	科 目	2006年 3月20日現在	2005年 3月20日現在
資産の部			負債の部		
流動資産	6,783	8,452	流動負債	8,018	8,899
現金及び預金	988	1,788	支払手形及び買掛金	2,118	2,276
受取手形及び売掛金	3,528	4,323	短期借入金	2,534	3,638
たな卸資産	1,330	1,263	一年以内償還予定社債	400	—
繰延税金資産	385	410	未払法人税等	90	300
その他	552	671	賞与引当金	402	428
貸倒引当金	△ 2	△ 4	未延税金負債	1,370	1,398
固定資産	9,823	9,294	設備支払手形	810	575
有形固定資産	7,946	7,494	その他の	292	280
建物及び構築物	2,459	2,401	固定負債	5,332	6,285
機械装置及び運搬具	2,245	2,204	社債	400	800
土地	2,635	2,620	長期借入金	3,098	3,812
その他の	605	267	退職給付引当金	1,311	1,239
無形固定資産	34	31	役員退職慰労引当金	175	158
投資その他の資産	1,842	1,768	繰延税金負債	11	11
投資有価証券	844	841	その他の	335	264
繰延税金資産	635	592	負債合計	13,350	15,185
その他	365	352	少数株主持分	—	3
貸倒引当金	△ 3	△ 16	資本の部		
資産合計	16,607	17,747	資本金	865	562
			資本剰余金	657	361
			利益剰余金	1,751	1,746
			その他有価証券評価差額金	25	10
			為替換算調整勘定	△ 31	△ 37
			自己株式	△ 11	△ 84
			資本合計	3,256	2,558
			負債、少数株主持分及び資本合計	16,607	17,747

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	2006年 3月中間期	2005年 3月中間期
営業活動によるキャッシュ・フロー	548	617
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 415	△ 261
財務活動によるキャッシュ・フロー	111	574
現金及び現金同等物に係る換算差額	3	△ 1
現金及び現金同等物の増加額	248	929
現金及び現金同等物の期首残高	622	754
現金及び現金同等物の中間期末残高	871	1,683

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 中間連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	2006年 3月中間期	2005年 3月中間期
売 上 高	9,909	9,961
売 上 原 価	6,966	6,660
利 益	2,942	3,300
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	2,767	2,670
営 業 利 益	175	630
営 業 外 収 益	92	45
受 取 利 息	0	1
投 資 有 価 証 券 売 却 益	10	9
為 替 差 益	22	—
技 術 指 導 料 収 入	0	14
デ リ バ テ イ プ 評 価 益	36	—
保 険 金 収 入	—	5
そ の 他	21	15
営 業 外 費 用	132	165
支 払 利 息	69	91
た な 卸 資 産 処 損	15	8
デ リ バ テ イ プ 評 価 損	—	51
持 分 法 に よ る 投 資 損 失	19	8
そ の 他	27	6
経 常 利 益	134	510
特 別 利 益	0	1
固 定 資 産 売 却 益	0	—
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	0	1
特 別 損 失	2	75
固 定 資 産 売 却 損	—	1
固 定 資 産 除 却 損	2	10
退 職 給 付 会 計 基 準 変 更 時 差 異 償 却 額	—	63
税 金 等 調 整 前 中 間 純 利 益	132	436
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	81	291
還 付 法 人 税 等	—	△ 49
法 人 税 等 調 整 額	△ 10	△ 107
少 数 株 主 損 失 ( △ )	—	△ 3
中 間 純 利 益	62	306

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 中間連結キャッシュ・フロー計算書のPoint

### 〔営業活動によるキャッシュ・フロー〕

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前中間純利益が前中間連結会計期間より303百万円減少したものの、未収入金他その他資産の減少額が前中間連結会計期間より370百万円多かったこと等により5億48百万円（前中間連結会計期間比11.2%減）となりました。

### 〔投資活動によるキャッシュ・フロー〕

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の売却による収入が前中間連結会計期間より1億38百万円減少したことが大きく影響し、△4億15百万円（前中間連結会計期間比59.1%減）となりました。

### 〔財務活動によるキャッシュ・フロー〕

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金で4億61百万円減少したものの新株発行による増資6億06百万円等により、1億11百万円（前中間連結会計期間比80.5%減）となりました。

## 個別財務諸表

### 中間貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	2006年 3月20日現在	2005年 3月20日現在	科 目	2006年 3月20日現在	2005年 3月20日現在
資産の部			負債の部		
流 動 資 産	6,720	8,313	流 動 負 債	7,891	8,755
固 定 資 産	9,728	9,210	固 定 負 債	5,298	6,244
有 形 固 定 資 産	7,942	7,476	負 債 合 計	13,190	15,000
無 形 固 定 資 産	34	31	資本の部		
投資その他の資産	1,751	1,702	資 本 金	865	562
資 産 合 計	16,448	17,524	資 本 剰 余 金	657	361
			利 益 剰 余 金	1,722	1,673
			その他有価証券評価差額金	24	10
			自 己 株 式	△ 11	△ 84
			資 本 合 計	3,258	2,523
			負債及び資本合計	16,448	17,524

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 中間損益計算書

(単位：百万円)

科 目	2006年3月中間期	2005年3月中間期
売 上 高	9,680	9,700
売 上 原 価	6,836	6,519
売 上 総 利 益	2,844	3,181
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	2,662	2,561
営 業 利 益	182	619
営 業 外 収 益	96	52
営 業 外 費 用	112	154
経 常 利 益	166	517
特 別 利 益	0	1
特 別 損 失	2	75
税 引 前 中 間 純 利 益	164	443
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	81	291
還 付 法 人 税 等	—	△ 49
法 人 税 等 調 整 額	△ 9	△ 115
中 間 純 利 益	92	317
前 期 繰 越 利 益	1,029	755
中 間 未 処 分 利 益	1,121	1,073

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 大豆の食糧としてのすばらしさ



豆は奈良時代から、米・麦・粟・黍（キビ）などとともに日本古来の五穀のひとつに数えられ食生活の中心となってきました。また、日本は世界でも有数の平均寿命の高い国の一つですが、この長寿を支えているのが、日本型食生活と「大豆」にあることが世界中の研究者から注目されています。大豆のすばらしさを証明する3つの例を紹介します。

## 1.食糧危機を救う作物といわれています！

1エーカー（4047㎡）の土地で作物を作ったり、牛などを飼育した時、最終的に人間が食べることのできるタンパク食品がどれだけ摂ることができるのかといいますと、以下の表のとおりです。



大豆は、同じ面積なら牛肉の8.8倍も多く収穫できます。現在大豆は、世界の中では油を採る作物あるいは家畜の飼料として使われていますが、大豆を加工して人間が直接食べれば、肉類の何倍もの食糧と

して使うことができます。それゆえに食糧危機を救う作物といわれているのです。

## 2.FDA（アメリカ食品医薬品局）が大豆に心臓病予防表示の認可（1999年10月20日）

アメリカでは高い脂肪摂取からくる心臓病死亡率が大変高いことから、約20年前に「アメリカ人の食事目標」を発表しました。その食事目標は、大豆を中心とする日本食が目標とされました。さらに1999年10月20日には、1日25gの大豆たんぱく質を毎日食べると冠動脈性心臓病の原因となる血中コレステロール濃度を下げる効果があることが研究で証明され、「1食分に大豆たんぱく質6.25g以上を含み、低脂肪の食品」には心臓病予防の効果がある旨の表示（ヘルスクレーム）が認可されました。

## 3.「食生活指針」では豆類（食品）の1日100g摂取が目標になりました！

2000年3月24日の閣議にて食生活指針が決定されましたが、その中で日本人が豆類（食品）をもっと多く食べたほうがよいと明示されました。その量は1日100gが目標です。

2005年 9 月

● **会社組織を変更。**

本部制を廃止し、組織をフラット化いたしました。

2005年11月

● **2005年9月期決算説明会を開催。**

アナリスト、機関投資家の方々に対して開催いたしました。



2005年12月

● **新物流センター新設決定。**

業容の拡大に伴い、現状の倉庫スペースでは手狭となりましたので、新物流センターの新設を決定いたしました。



(完成予想図)

2005年12月

● **即席生みそ汁販売再開。**

即席生みそ汁の販売を休止しておりましたが、製品の安全が確認されましたので、一部の製品について販売を再開いたしました。

2006年 2 月

● **新株式発行及び自己株式の処分並びに株式売出しを実施。**

資本金を8億6,544万円に増資いたしました。今回の増資及び自己株式処分は設備投資を目的とするものであります。

2006年 2 月

● **IRセミナーを開催。**

テレビアホール（名古屋）にて開催いたしました。452名の熱心な一般投資家の方々を迎え、盛況にとり行われました。



### ●聖 赤粒



小売参考 441円  
荷 姿 350g×6

名月で有名な姥捨山の麓、長野県東筑摩郡筑北村坂井の蔵元玉井で醸造される地方色豊かな無添加生みそです。原料にこだわり、国産大豆リュウホウ、国産米コシヒカリをそれぞれ100%使用しております。

(本製品は関東・関西地区限定販売商品です。)

### ●らくらくとける赤だしみそ

小売参考 315円  
荷 姿 750g×6

当社赤だしみそ標準品と比べ、溶けやすいみそに仕上げました。最後まで取り出しやすい丸底カップを使用し、使いやすいかつお昆布だし風味のだし入りみそです。

(本製品は中部地区限定販売商品です。)



### ●らくらくとけるあわせみそ

小売参考 315円  
荷 姿 750g×6

らくらくとける赤だしみその姉妹品です。

溶けやすく使いやすい、1ヶ月以内に使い切るのに丁度良い容量のだし入りみそです。

(本製品は中部地区限定販売商品です。)



### ●日替り野菜のおみそ汁赤だし

小売参考 136円  
荷 姿 3食×10×4

お湯を注ぐだけでおいしい味噌汁が出来上がります。「キャベツ」「大根葉」「長ねぎ」3種類の具材が楽しめる、生みそタイプの即席みそ汁です。

風味豊かな豆みそを、こんぶと鰹だしでおいしく仕上げました。





### ●日替り野菜のおみそ汁あわせ

小売参考 136円  
荷 姿 3食×10×4

日替り野菜のおみそ汁シリーズの「あわせ」です。  
豆みそと米みそをブレンドしたあわせみそを、こんぶと鰹だしでおいしく仕上げました。

### ●日替り野菜のおみそ汁こうじ

小売参考 136円  
荷 姿 3食×10×4

日替り野菜のおみそ汁シリーズの「こうじ」です。  
風味豊かな純正こうじみそを、こんぶと鰹だしでおいしく仕上げました。



### ●即席10食赤だし（リニューアル）

小売参考 315円  
荷 姿 10食×12

具は長ねぎ4食、小町ふ4食、油揚げ2食の3種類のアソートタイプです。

みそは赤だしみそを使用しております。旨みのインパクトの強いだしを使うことによって、よりおいしさをアップさせました。

### ●即席10食あわせ（リニューアル）

小売参考 315円  
荷 姿 10食×12

即席10食赤だしと同シリーズです。  
お湯を注ぐだけでおいしいおみそ汁が出来上がります。  
みそは豆みそと米みそのあわせみそを使用しております。







### ●即席10食こうじ（リニューアル）

小売参考 315円

荷 姿 10食×12

即席10食赤だしと同シリーズです。

多食タイプの徳用商品です。

みそはこうじみそを使用しております。

### ●即席10食組合せいろいろ（リニューアル）

小売参考 315円

荷 姿 10食×12

即席10食赤だしと同シリーズです。

具は長ねぎ4食、小町ふ4食、油揚げ2食の3種類、み

そは赤だしみそ5食とあわせみそ5食です。

みそと具の組合せを変えれば6通りの味が楽しめます。



### ●豆乳屋さんの青汁

小売参考 3500円

荷 姿 3g×30

青汁粉末に豆乳、乾燥オカラを加え、さらにイソフラボン、カルシウムを強化した通信販売限定商品です。冷水、お湯、または豆乳等に溶かして飲む栄養補助食品です。

当社の製品を利用した料理レシピをご紹介します。

## ヘルシー豆乳パエリア



**ポイント** キャンプにもぴったり!

**材料 4人分** (エネルギー…555kcal)

26cmパエリア鍋又はフライパン アルミホイル※フライパンのフタがない場合

- |                |                 |
|----------------|-----------------|
| ●えび……………8尾     | ●パプリカ(赤・黄)各1/4個 |
| ●いか……………1パイ    | ●グリーンアスパラガス 1束  |
| ●あさり……………300g  | ●米……………3カップ     |
| ●ムール貝……………8個   | ●豆乳……………600cc   |
| ●玉ねぎ……………1/2個  | ●固形ブイヨン……………2個  |
| ●にんにく……………2かけ  | ●塩・こしょう……………少々  |
| ●ピーマン……………1/4個 | ●オリーブオイル…大さじ3   |

### 作り方

- ①えび・あさり・ムール貝をよく洗う。いかは内臓を除き、胴は1センチの輪切りに、足は2本ずつに分ける。玉ねぎ・にんにくはみじん切りにし、パプリカ・ピーマンは短冊切りに、グリーンアスパラガスは4等分にする。
- ②鍋にオリーブオイル大さじ1を熱し、にんにくの半量を炒め、えび・あさり・ムール貝・いかの順に入れ、火が通ったら、鍋から取り出す。
- ③鍋にオリーブオイル大さじ1を足して、残りのにんにくと玉ねぎを炒め、さらにオリーブオイルを大さじ1を足して、米を炒める。
- ④③の米が透き通ってきたら豆乳と固形ブイヨンを加える。
- ⑤②の貝を④に入れ、フタをして、20分ほど蒸し焼きにし、塩・こしょうで味を整え、パプリカ・ピーマン・グリーンアスパラガスをのせる。

## 豆乳ごまプリン



**ポイント** カンタンでヘルシーなデザート

**材料 プリン型4個分** (エネルギー…216kcal)

- |                              |                               |
|------------------------------|-------------------------------|
| ●白ごま……………40g<br>(代用ねりごま大さじ3) | ●調製豆乳……………500cc               |
| ●卵黄……………3個分                  | 〔粉ゼラチン……………大さじ1<br>水……………大さじ2 |
| ●砂糖……………50g                  | ●クコの実……………適量                  |

### 作り方

- ①白ごまはよく炒り、油が出てくるくらいまでする。
- ②ゼラチンは水でふやかしておく。
- ③ボウルに卵黄と砂糖を入れ、泡立て器でふわっとするように混ぜる。
- ④豆乳を鍋に入れて温め②のゼラチンを加えて溶かし、③に少しずつ加える。
- ⑤ゼラチンを溶かした④へ①の白ごまを入れて、1度こし、粗熱が取れたら水でぬらした型に入れて、冷蔵庫で冷やし、固める。
- ⑥固まったら型から出し、水で戻したクコの実を上飾りつける。

# 牛肉のみそ炒め



**ポイント** スタミナー番!

**材料** 4人分(エネルギー……388kcal)

- |                |                  |
|----------------|------------------|
| ●牛薄切り肉…… 400g  | 【みそだれ】           |
| ●生しいたけ………4枚    | ●マルサン本場赤だし……大さじ2 |
| ●きゅうり……… 1本    | ●しょうゆ、酒、みりん、     |
| ●グリーンリーフレタス 適宜 | 砂糖、ごま油…各々大さじ1    |
| ●赤・黄ピーマン……適宜   | ●にんにく………1片       |
| ●サラダ油………適宜     | ●白ゴマ………大さじ1      |

## 作り方

- ①牛肉は食べやすい大きさに切り、しいたけは薄切りにします。
- ②にんにくはすりおろすかみじん切りにしてみそだれの材料をいっしょにあわせておきます。
- ③ピーマンは細切り、きゅうりは半分にして斜め薄切り、レタスは手でちぎり、大皿に彩りよく盛っておきます。
- ④フライパンにサラダ油を熱し①を炒め、肉の色が変わったらみそだれをからめて火を止めます。③の野菜の上に肉を盛り、アツアツを野菜といっしょにいただきます。

# みそかつ



**ポイント** 中京名物!

**材料** 4人分(エネルギー……848kcal)

- 豚ロースとんかつ用……… 4枚
- 塩・こしょう……… 少々
- 小麦粉・溶き卵・パン粉……… 各適量
- サラダ油……… 適量
- キャベツ……… 1/4個
- マルサン田楽みそ……… 大さじ6〜7

## 作り方

- ①豚肉のスジを切り、塩・こしょうし、小麦粉、溶き卵、パン粉の順に衣をつけます。
- ②キャベツは千切りにし水にさらしてパリッとさせ、水を切ります。
- ③180℃に熱した油で①を揚げ、食べやすい大きさに切ります。
- ④②のキャベツと③のとんかつを器に盛り付け、マルサン田楽みそをかけます。

## 会社の概況 2006年3月20日現在

- 商 号 マルサンアイ株式会社  
(英訳名：MARUSAN-AI Co., Ltd.)
- 設 立 1952年（昭和27年）3月
- 主要な事業内容 大豆を主原料とする「みそ」、「豆乳」、無菌充填技術を活かした「飲料」、  
その他食品の製造販売。
- 資 本 金 865,444,000円
- 従業員の状況 360名
- 役 員

代表取締役社長		下 村 夙 爾
常務取締役	開発・マーケティング担当	小 川 脩
常務取締役	営業担当	鍋 田 紘 一郎
常務取締役	管理担当	鈴 木 擴 司
常務取締役	生産担当	青 木 春 雄
取 締 役	製造部長	三 浦 里 美
取 締 役	経理財務部長	大 河 内 宣 久
取 締 役	購買部長（兼）海外調達課長	伊 藤 准 次
取 締 役	西日本営業部長	太 田 博 幸
取 締 役	総務人事部長	中 嶋 広 明
取 締 役	生産管理部長	又 賀 敏 夫
取 締 役	研究所長	伊 藤 明 徳
取 締 役	マーケティング部長	浅 井 邦 次 郎
取締役相談役	工場戦略、アメリカン・ソイ・プロダクツINC.担当	岩 月 博 保
常勤監査役		鈴 木 治 夫
監 査 役		畝 部 泰 則
監 査 役		新 井 一 弘

## ● 事 業 所



本社・工場



関東工場

本社／工場  
大門工場  
関東工場

西日本営業部  
名古屋統括支店  
北陸営業所  
静岡支店  
三河支店

三重支店  
大阪支店  
中国支店  
九州支店

東日本営業部  
東京支店  
東北支店  
北関東支店

## 株式会社<sup>たくみ</sup>匠美

所在地：富山県中新川郡立山町

設立：1983年（昭和58年）8月

資本金：38,000,000円

従業員：12名

事業内容：水の製造販売



## 株式会社玉井味噌

所在地：長野県東筑摩郡筑北村

設立：1973年（昭和48年）9月

資本金：45,000,000円

従業員：10名

事業内容：みその製造販売



## アメリカン・ソイ・プロダクツINC.

所在地：Saline, Michigan U.S.A

設立：1985年3月

資本金：49,000米ドル

従業員：33名

事業内容：豆乳、飲料及び調味類の製造販売

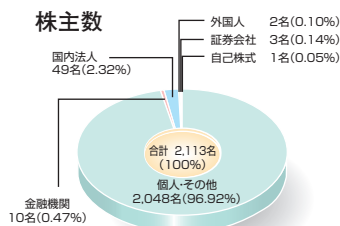
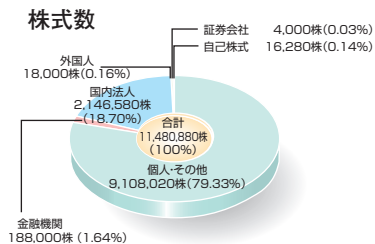


# 株式の状況

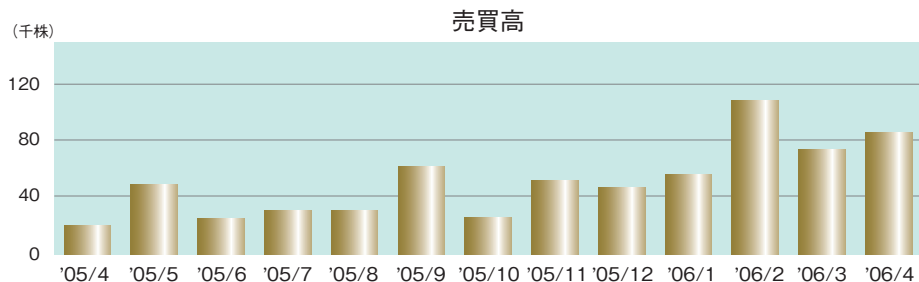
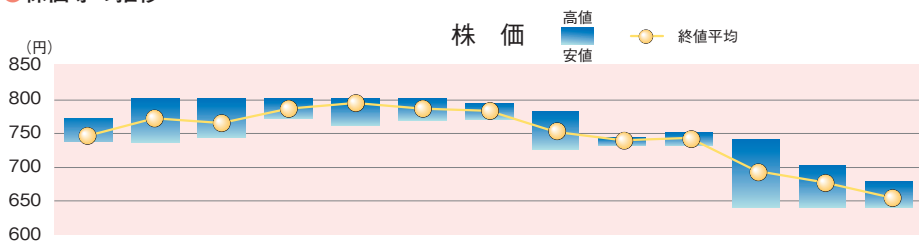
2006年3月20日現在

- 会社が発行する株式の総数 40,000,000株
- 発行済株式の総数 11,480,880株
- 株 主 数 2,113名（前期末比968名増）
- 大 株 主

株 主 名	当社への出資状況	
	持株数	議決権比率
株式会社佐藤産業	1,525,300 株	13.33 %
マルサンアイ従業員持株会	742,900	6.49
佐 藤 公 信	695,420	6.08
中 島 典 子	426,830	3.72
福 島 裕 子	426,830	3.72
佐 藤 不 二 子	416,300	3.64
下 村 鈺 爾	266,000	2.33
石 田 ち ゑ	248,280	2.17
中 島 治 夫	169,800	1.48
福 島 重 喜	169,800	1.48



## ● 株価等の推移



決 算 期	毎年9月20日
定時株主総会	毎年12月
利益配当金受領 株主確定日	9月20日 なお、中間配当を実施する時の中間配当金受領株主確定日は、3月20日であります。
公 告 の 方 法	電子公告 ただし、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 電子公告のホームページアドレス <a href="http://www.marusanai.co.jp/">http://www.marusanai.co.jp/</a>
貸借対照表及び 損益計算書の ホームページアドレス	<a href="http://www.marusanai.co.jp/">http://www.marusanai.co.jp/</a>
上場証券取引所 株主名簿管理人	名古屋証券取引所市場第二部（証券コード：2551） 東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱場所	名古屋市中区栄三丁目15番33号（☎460-8685） 中央三井信託銀行株式会社 名古屋支店 証券代行部 電話 0120-78-2031（フリーダイヤル）
同 取 次 所	中央三井信託銀行株式会社 本店及び全国各支店 日本証券代行株式会社 本店及び全国各支店
1単元の株式の数	1,000株
単元未満株式の 買取請求場所	株主名簿管理人事務取扱場所及び同取次所 （株式会社証券保管振替機構に預託されている単元未満株式については、お取引の証券会社等にお申し出下さい。）

## 《お知らせ》

住所変更、単元未満株式買取請求、名義書換請求及び配当金振込指定に必要な各用紙のご請求は、株主名簿管理人中央三井信託銀行のフリーダイヤルまたはホームページをご利用下さい。

- フリーダイヤル 0120-87-2031（24時間受付：自動音声案内）
- ホームページ [http://www.chuomitsui.co.jp/person/p\\_06.html](http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html)

## ●株主優待のお知らせ●

毎年9月20日及び3月20日現在の1,000株以上所有の株主様に対し、当社製品（定価3,000円相当）を毎年11月及び5月に贈呈いたします。



2006年5月株主優待

■本資料のうち、業績予想等に記載されている予想数値は、本資料の作成日において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料作成日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。



# IRポリシー

## 1. IR活動の基本姿勢

当社は、株主・投資家・取引先・地域社会をはじめとするあらゆるステークホルダーの皆様に対し、正確でわかりやすい企業情報を公平かつ迅速に発信することに努め、当社に対する理解を促進し、信頼と適正な評価を得ることを目指します。IR活動では、一部の特定の方に対し、特定の情報を開示することはいたしません。また、トップマネジメント自らが積極的にIR活動を推進いたします。

## 2. 情報開示の基準

当社は、重要な情報につきましては、証券取引法等の諸法令ならびに名古屋証券取引所の定める適時開示規則に則って適宜迅速な情報開示を行っております。また、発表する対象者によって情報の格差が出ないように公平性の確保に努めます。

## 3. 情報開示の手段

適時開示規則に該当する情報の開示は適時開示情報伝達システム（TDnet）を利用して開示することに加え、当社のホームページにおいても速やかに掲載することによって情報開示の即時性、公平性を目指しております。

## 4. 将来の見通しについて

当社が開示する情報の中には、「将来の見通しに関する記述」が含まれている場合がありますが、これらの予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

また、当社は第三者によるいかなる業績予測を支持することをいたしません。

## 5. 株価情報について

当社ウェブサイトで公開している株価情報は、Yahoo! JAPANの株価情報提供のウェブサイトへリンクするものであり、当社が自ら提供する情報ではなく、その内容を保証するものではない旨、あらかじめご了承願います。

## 6. 自粛期間について

当社では、決算発表資料準備期間中に株価に影響のある情報が漏洩することを防ぐため、決算日（半期、四半期決算を含む）から決算発表までの期間を「自粛期間」とし、決算に関するコメントや質問への回答は控えさせていただきます。ただし、「自粛期間」中に重要な事実が発生した場合については、適時、情報開示を行います。



マルサンアイ株式会社

本社／〒444-2193 愛知県岡崎市仁木町字荒下 1 番地  
TEL (0564) 27-3700 FAX (0564) 27-3721